

熊野古道・高野参詣道において道普請を実施いたしました

令和元年5月25日（土）に、社員22名が参加し、和歌山県の世界遺産である「紀伊山地の霊場と参詣道」の道普請（みちぶしん）を実施いたしました。

この活動は、平成25年よりCSRの取り組みとして毎年実施しており、今回で7回目となります。今回の作業場所は、高野山の名所である大門からすぐ近く、女人道お助け地蔵周辺でした。南海電鉄高野線、ケーブルカー、バスを乗り継ぎ、片道約2時間をかけて現地入りしました。現地では、3トン近くの整備用の土を土嚢袋に入れて運び、傷んだ古道の補修を行いました。

今後も地域貢献に取り組んでまいります。



3トンの土の山を前に



作業風景（土を詰めて）



作業風景（運んで）



作業風景（まいて固めて）



補修前



補修後



完成！

※道普請の活動については下のリンクをご参照ください。

<http://www.sekaiisan-wakayama.jp/protect/michibushin.html>